



平成29年度
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

有明

学年	5年	楽器	トランペット
----	----	----	--------

悔しい...

私はその言葉しか頭の中にない。

何が悪かったんだろう...

中学1年生に言われた。

「全国で金賞を取ってほしい」

という願いには全く応えられていない。

そして、私達の夢にも全然届いていない。

本当に悔しい。

大阪に行きたかった...

涙が止まらなくなった。

「東陽小学校... 銀賞。」

というた、た一言を聞いて...

他の学校は、喜びの歓声が上がって

いたのに、私(達)は、

「悔しい。」

という思いの涙が出てこがた。

六年生の皆に申し訳ない気持ちで「いっばい」
いた。私達の練習不足だったのか。

でもこの結果が「私達の負けだ」とい
うことには変わりない。

全国大会に行ける力を持っていただけ
ど行けなかった。でも、できる限り事はやっ
たと思う。だからこそ悔しい。

○ Gさん、お母さん方、お父さん方、
地域の方々、PTAの会長様、山村様
学校の先生方、益子先生、室井先生、
ばん先生、加藤先生 など...

本当に沢山の皆様に応援してもらい

ました。期待に応えられなくて申し
訳ない。本当にすみません。

そして、ありがとうございます。

感謝の気持ちでいっぱいです。

でも、昨年からの皆さんの支えがあっ
て、全国大会へ行けたからこそ、今年の
銀賞という賞が悔しかったと思う。

こんなにいい経験ができたのは、
私達を支えてくださった皆さんのおかげ
です。そして、私達と共に練習してきた
金管バンドの仲間達がいたからです。

本当にありがとうございます。

そして来年は、6年生の分まで、全国大会
に行つて金賞が取れるように、今か
ら頑張ります。いつまでも応援お願い
します。



平成29年度
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

有明

学年 5年 楽器 トロンボーン

私は、金賞をとれなくて、大阪にいけなかった

ことが悔しく、また6年生は最後なのに、

悪いことをしてしま、たなと思いました。

でも、私たちにとっては、いい演奏ができた

たかな、と思います。けれど去年全国大会

に行けなかったから今の悔しさがあると先生

は聞いていたし、去年うれしい思いをして

今年悔しい思いをしたのは、いい経験

ができたといっていました。

このような経験は人ほに大切なのかな

と思いました。

全国大会にいけず、泣いてしま、た

けれどこの夏は、とても勉強になった

と思いました。

あと都大会前にかいた作文に、悲しい結果になっても行重かにうつさないと書きましたが、あまりにも悔しくて、

やっぱり全国大会にいけた学校には、すごいと思う気持ちをもっていました。けれども表彰式の前は、しっかり他の学校に挨拶できてきたと思います。明日からの練習は、気持ちを切りかえて取りくみたいで



平成29年度
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

有明

学年 5年 楽器 アルトホルン

ほくはコンクールに初めてでした。
今回のコンクールは、銀賞という結果
になりました。とても悲しいです。今でも
なみだをいっぱいになりそうです。次の
コンクールは、6年生がいなくて、今ほくた
ち5年生が6年生となり、4年生や5年
生を、はていくようなことか、そで
きです。今のほくは初めてのは、かたみので
4年生や5年生を、はていけるのか
どうかか、しんぱい。ほくは、
まだ下手だし、あまり、高い音が低い
音がたせるか、どうかわからな
いので、4年生や5年生を、はていける

逆にひっぱられそうなことが、一番の
問題です。今のモチベーションが
落ち、今の6年生が、いよいよ
うまいので、次のコンクールが
楽しみです。話はかわりますが、今回の
コンクールが、とても悲しいです。
何回もいいましたが、本当に悲しいです。
ほしは、大さかに行けたらいい
こと、いよいよ考えていて、まぢまぢ
で、したても銀賞で、(コンクール
全国大会)が、大さかには行けないので
が、結果は、結果なので、しかたがな
いと思います。次のコンクールまで
しっかりと練習して、次は、かならず
ゴールド金賞をとって、全国大会に
行って、金賞をとりたいです。

(今回)本当に本当に悲しいです。

平成29年度

バンドフェスティバル東京都大会を終えて

5年 トランペット

今日の演奏の後、結果を聞いて、本当に6年生に申しわけない気持ちになりました。6年生のコンクールは今日が最後。今のメンバーで大阪に行く(ゴールド金賞をとる)事ができなくて、自分も、すごくやっています。6年生として最後の夏休みを使ってでも暑い中練習していた6年生に、いい結果で最後のコンクールを終えてほしかったのに、とても申しわけないです。

自分としては今回の演奏で失敗した所もあつた。それに有明コロシアムは「びびっているのか」「音が小さくないか」といろいろと演奏中不安なる事がありました。けれども、有明先生や保護者のかたかたに「演奏の流れ良かった」「いい演奏だった」と、言われ、少しほっとしました。そして、来年こそ、全国大会に行つて、ゴールド金賞かそつたいです。そして、そのため、来年に向けて努力をしていきたいです。

氏名



平成29年度
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

有明

学年	5年	楽器	トロンボーン
----	----	----	--------

都大会での結果は、ギム賞。

・昨年は、金賞で大阪に行けてのうれし泣き。

でも今年も、ギム賞で大阪に行けずのうれし泣き。

「どうしてギム賞だったのか、今年もかえ、そみえ

は、「金賞はよほどいいところだったから、たのび

ー」のような、なやみや不安か、思いうかんで

くる。

・結果発表のしょうが、私には、少なか、たのび

前向きに考えられたい。

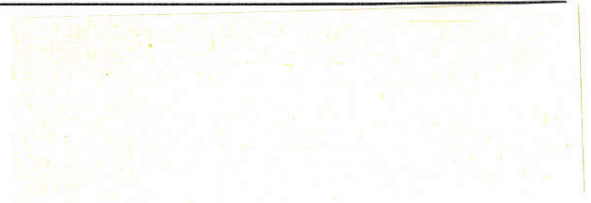
でも、こんなにくやしさを感じたので、

「来年こそは、行くぞ」という気持ちだけ、

あ、た。

でも、今年で卒業してしまう、年生が、がれいそう、

だからこそ私は「来年は、全国大会に行
て金賞をとるぞ」という希望が
できた。





平成29年度
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

有明

学年	5年	楽器	ユーホ
----	----	----	-----

ぼくは今日、二回目の有明コンクールでした。結果は去年とはちがう結果で残念ながら銀賞でした。しかし、ぼくはいい方の演奏者だったと思います。六年生の人たちは最後のコンクールなので悔しいし悲しいのだと思います。けれど、その分全国に出た、富士、明治、七砂、この三校にかんがってもらいたいです。来年、ぼくは六年生なので、六年生としてチームをひっぱりたいです。



平成29年度
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

有明

学年 5年 楽器 トランペット

今日はバンドフェスティバル東京都大会でしたが結果は銀賞でした。去年は有明で金賞をとれてしかも大阪に行けたから今日の大会も金賞だと思っていたので考えが甘かったです。また6年生は最後のコンクールだったのですごくくやしかったです。そして応援してくれた人にも申しわけないと思いました。このくやしさを忘れないで明日から練習をがんばりたいと思います。



平成29年度
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

有明

学年	5年	楽器	打楽器
----	----	----	-----

「銀賞」その言葉に、私はあせんとしました。

結果発表直前まで金賞取って全国大会に出る

ことばかり考えていたからです。でも、金賞すらとれ

ませんでした。あ、大阪に行くみんなでえんそう

したかた。そして一番心残りなののが6年生

のことです。6年生は今年で最後の

コンクール。なのに、6年生にして、くいの

ないえんそうができたのでしょうか。私には

それが心配で、心残りです。

なので、来年は今の6年生の分までかん

はって、金賞をとって、そして全国大会に

出場したいです。



平成29年度
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

有明

学年 5年 楽器 打楽器

あ、という間に都大会が終わってしまった...
結果は...銀賞、この結果を望む人は
誰一人としていなかった、この結果を聞き涙
を流す人はとても少なくなかった。
僕も、悔しくて、悔しくて気持ちを抑え
ることができなかった。そして、僕は、曲の最
後の方で今までになかった失敗をしてしまった。
そのせいで、銀賞になりみんなを涙させてし
まったと思うと、自分が許せなくて本当に申し訳
ないと思った。さらに、最後の六年生に対しては、
いくら謝っても、六年生の悲しみは抑えられな
いと思い、本当に本当に自分を許せなかつ
た。そして、東陽小学校を応援してくれた

先生方、また保護者の皆さまに残念な思

いをさせてしまい申し訳なかつた。もうこのま

うな経馬はしたくないと思ひ、次からの

練習では、しっかりとだめだたところなど

を改善し、次からの練習の方法を、もと

工夫して次からは失敗をしないよ

うにしなければならぬと思つた。

今の六年生のためにも来年は、絶対都

大会で「ゴールド金賞」という言葉を必

ず聞き、大阪に行きたいと思つた。

さらに、1月のアンサンブルコンテストで

は、悔いのない演奏を届けたいと思

つた。



平成29年度
バンドフェスティバル東京都大会を終えて

有明

学年 5年 楽器 TUB

私がコンクールで泣いたのは初めてでした。1回目のコンクールでは、
(前回の都大会)

いい結果だったのに言葉に表せないくらいのかよしさで人生初

だったのかもしれない。(人生初のかよしさ) 私は「あんなにかよびたのに…」

「一番うまくいった」と思ったのにそんなことを結果を聞いたときは

考えていました。そうして考えていると私はいつのまにか泣いていました。

私は5年なのであともう一度ありますが、6年生は最後のコンクールにな

てしまいました。6年生の泣き顔を見ているとも、と何か努力していかないと

どうかいをして、ました。けれどこの学校も練習している時間は

だいたいいつじだと思いません。その時間の中でのベストは私はつく

せたと思いません。けれどかよしいことにはかありありません。

なので、私は、来年のコンクールではこのかよしさをバネにし、

金賞、そして全国大会に行きたいです。